

インターネットガバナンス・タスクフォース
平成17年度定期総会議事録

1. 日時：2005年4月27日(水)10:00 - 10:45
2. 場所：東京都千代田区内神田 2-3-4 国際興業神田ビル 6階 JPNIC 会議室
3. 出席者：
会員：公文俊平（多摩大学教授／電話会議で参加）丸山直昌（日本ネットワークインフォメーションセンター）高橋徹（インターネット協会）堀田博文（日本レジストリサービス代表取締役社長）立石聡明（日本インターネットプロバイダー協会常任理事）

幹事：坪田知己（慶應大学特別研究教授／日経デジタルコア代表幹事）樋口貴章（インターネット協会企画運営会議副議長）前村昌紀（APNIC 議長／電話会議で参加）会津泉（ハイパーネットワーク社会研究所副所長）
オブザーバー：大野謙（経済産業省情報経済課）糸将之（総務省データ通信課）
傍聴者：成田伸一（日本ネットワークインフォメーションセンター事務局長）穂坂俊之（日本ネットワークインフォメーションセンターインターネット政策部）

4. 配布資料：

議案綴

- 第1号議案 平成16年度事業報告
- 第2号議案 平成16年度収支決算書
 - 同内訳書
 - 監査報告意見書
 - 正味財産増減計算書 貸借対照表 財産目録
- 第3号議案 平成17年度事業計画
 - （別表）17年度活動予定
- 第4号議案 平成17年度収支予算案
 - 同内訳書

審議事項及び議決事項、並びに議事の経過の概要及びその結果

1. 開会

会津事務局長が出席者の確認を行い、正会員総数4名の内、代理人を含めて4名の出席があり、総会が有効に成立したことを報告した。続いて公文会長が開会のあいさつを行った。

その後、公文会長が議長になり、議事を開始した。

丸山代表幹事より本日の議事録の署名人として高橋氏に依頼したい旨の提案があり、全員が賛同し、高橋氏がこれを了承した。

5-1 審議事項：

第1号議案「平成16年度事業報告について」

第2号議案「平成16年度収支決算について」

公文会長が、第1号議案および第2号議案は相互に関連があるので、一括して審議することを提案し、会津事務局長が資料に沿って議案内容を説明した。また、会津事務局長が、小泉会計監事の代理として「監査報告意見書」を読み上げた。

公文会長が第1号議案および第2号議案を承認することの可否を諮ったところ、出席者全員の賛成をもって承認された。

第3号議案「平成17年度事業計画について」

第4号議案「平成17年度収支予算について」

公文会長が、第3号議案および第4号議案は相互に関連があるので、一括して審議することを提案し、会津事務局長が資料に沿って議案内容を説明した。

公文会長が第3号議案および第4号議案を承認することの可否を諮ったところ、出席者全員の賛成をもって承認された。

第5号議案「役員の選任について」

公文会長が会則第9条の規定に従って役員の選任について意見を諮ったところ、丸山氏が会長には引き続き公文氏を推薦する旨の提案を行い、出席者全員の賛成をもって承認された。副会長について坪田氏が引き続き立石、村井両氏を推薦する旨の提案を行い、出席者全員の賛成をもって承認された。代表幹事、幹事について丸山氏より現在の代表幹事、幹事の再任を提案し、出席者全員の賛成をもって承認された。会計幹事について丸山氏が小泉氏の再任を提案し、出席者全員の賛成をもって承認された。事務局長について公文会長が会津氏の再任を提案し、出席者全員の賛成をもって承認された。

5-2：意見交換

この後、参加者によって今後の活動のあり方についての意見交換が行われ、広報活動を強化すべきだとの意見が出て、具体的な方策について幹事会で検討し、実施することが確認された。

また、インターネットガバナンスワーキンググループの現状について情報交換を行った。

以上によりすべての議事が終了したので、議長は議事を終了し、定期総会の閉会を宣言した。

上記を明らかにする為、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人が下記に署名する。

2005年4月27日

インターネットガバナンス・タスクフォース平成17年度定期総会

総会議長 公文俊平

署名人 高橋徹（印）